

HEIWA な世界をつくるために

25

所 属	静岡県沼津市立今沢中学校	実践者	栗原 果凜	
対 象	中学校 2年生 (27名)	実践日	2023年 9月	
実践教科	学級活動	時間数	2 時間	
ねらい	・平和について考え、国内外で起きている問題を他人事と捉えるのではなく、そのことを調べたり、他者を理解しようとしたりし、問題解決のために行動する。			
実践内容	回	プログラム		
	1回	<p>平和な世界／平和でない世界</p> <p>導入: 学級合唱曲「HEIWA の鐘」を聴く</p> <p>①今の自分の生活は平和だと思う？</p> <p>②平和な世界／平和でない世界ってなんだろう？【比較表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごと、模造紙に自分たちが考える[平和な世界]と[平和でない世界]を書き出す ・他の班に模造紙を回し、「たしかに！」と思ったものに☆を書く ③[平和でない世界]はなぜ作られると思う？【因果関係図】 <ul style="list-style-type: none"> ・班ごと、模造紙の真ん中に[平和でない世界]と書き、そこに向かって、平和でない世界を作る要因を探って書く ・他の班の模造紙を見て回り、「たしかに！」と思ったものに☆を書く <p>④生徒の平和作文朗読</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何人かの生徒が夏休みに書いた平和作文をグループごとに朗読する 	<p>・「HEIWA の鐘」</p> <p>作詞・作曲 中西 幸広</p>	
	2回目	<p>身の回りの平和</p> <p>①今の自分は平和だと思う？</p> <p>②平和ってなんだろう？</p> <p>→「前回の[平和でない世界]の逆じゃない？」という生徒の疑問から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人が考える平和な世界を読んでみよう！『PEACE AND ME』を4人班2種類ずつ読み、他の班に内容を共有する <p>③HEIWA な世界を作るために自分にできること・仲間とできること・国ができることはなんだろう？【計画図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごと、模造紙を縦に3分割し、上記の3つのことを書き出す ・他の班の模造紙を見て回り、「たしかに！」と思ったものに☆を書く <p>④「HEIWA の鐘」にどのような思いを込めて歌いたい？【イメージ図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような思いでこの歌を歌いたいか書き、自分がイメージするこの歌の絵を描く 	<p>・PEACE AND ME わたしの平和 アリ・ウインター[文]、 ミカエル・エル・ファティ [絵]、中井 はるの [訳]</p>	
成 果	生徒は、自分たちが歌う合唱曲「HEIWA の鐘」の内容や、当たり前のようにある平和な生活について、深く考えたことがなかったようだが、この学習を通して、仲間と関わりながら平和とは何か、自分の身の回りのこととして考えていた。			
課 題	他の授業との連携を強化することが課題に挙げられる。すべての教科において、平和学習の要素が含まれることから、教科横断型の授業を計画し、長期的に実践できるようにしたい。また、他クラスとも合同で行えるとよい。そうすることで、平和な世界をつくるための具体的な手立てが考えられたのではないか。			
備 考	使用文献： 『PEACE AND ME わたしの平和』アリ・ウインター[文]、ミカエル・エル・ファティ[絵]、中井 はるの[訳]			